

|| 企業調査レポート ||

## ネクシィーズグループ

4346 東証 1 部

[企業情報はこちら >>>](#)

2019 年 6 月 28 日 (金)

執筆：客員アナリスト

**角田秀夫**

FISCO Ltd. Analyst **Hideo Kakuta**



FISCO Ltd.

<http://www.fisco.co.jp>

## ■ 目次

■ 業績動向・今後の見通し	01
■ 株主還元策	03
■ 成長戦略・トピックス	04
1. セルフエステスタジオ「BODY ARCHI (ボディアーキ)」	04
2. 自己株式70万株の取得を完了	05

## ■ 業績動向・今後の見通し

### 2019年9月期第2四半期は増収及び営業増益。 主力のネクシーズ・ゼロ事業で将来に向けた営業人員投資を加速

ネクシーズグループ<4346>の2019年9月期第2四半期の連結業績は、売上高で前年同期比3.9%増の8,315百万円、営業利益で同10.2%増の986百万円、経常利益で同19.0%増の1,122百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益で同46.9%減の715百万円となり、増収かつ営業増益となった。なお四半期純利益の減益は、前期に子会社売却益という特殊要因があったためであり、その反動減である。前期の子会社売却益を除いた四半期純利益と比較すると前年同期比7.3%増となる。

売上面では、ネクシーズ・ゼロ事業及び電子メディア事業が堅調に推移した。好調な要因は、主力のネクシーズ・ゼロ事業においてLED照明やその他の商材(厨房・店内設備機器など)を初期投資オール0円で導入できる「ネクシーズ・ゼロシリーズ」が好調なためである。特に業務用空調、業務用冷蔵庫、食器洗浄機などLED以外の商材が著しく伸び(前年同期で約1.5倍)、商材構成比で34.7%となった。また、改正された健康増進法が2020年4月に全面施行されるため、オフィスやホテル、商業施設、飲食店においては、喫煙専用室以外での喫煙を禁止となる。このような背景のもと、5月31日のプレスリリースによると、喫煙室・喫煙ブースの提供を始め、同スキームを活用し初期投資ゼロで展開していくとのこと。なお、プランジスタ<6176>(電子メディア事業)も前年同期比3.1%の堅調な伸びとなった。

営業利益では、ネクシーズ・ゼロ事業で営業人員の大幅増員を行っており販売費及び一般管理費(以下、販管費)が増加したものの、電子メディア事業ではゲーム関連の先行投資が減少し利益がV字回復したことにより、全社として営業利益2ケタ成長となった。

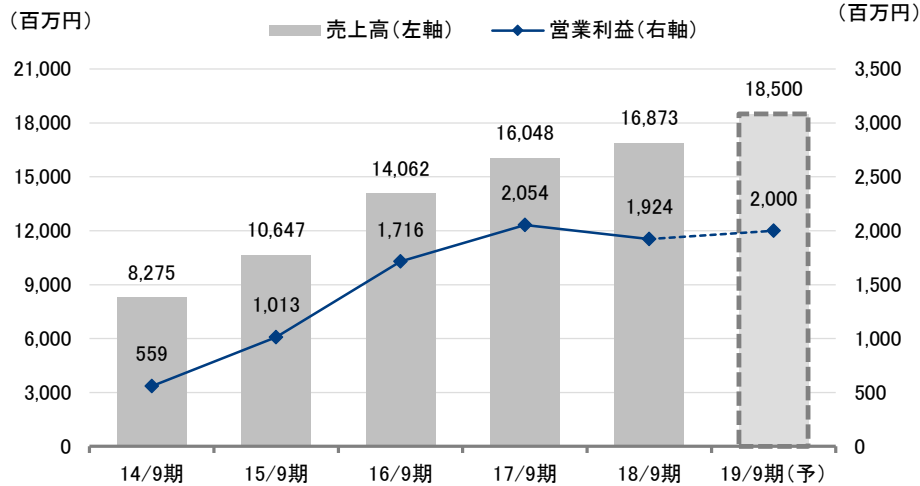
2019年9月期通期の業績予想は、売上高で前期比9.6%増の18,500百万円、営業利益で同3.9%増の2,000百万円、経常利益で同3.0%増の2,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益で21.6%減の1,500百万円の見込みであり、期初の予想を据え置いている。引き続きネクシーズ・ゼロ事業において、「ネクシーズ・ゼロシリーズ」の販売に注力。営業人員の増強は、2019年4月に入社した新卒社員により530名体制(前期末比142名増)となった。これに伴い人件費や賃料など販管費が889百万円増加するが、成長する事業への先行投資と位置付ける。新規事業として取り組むセルフエステスタジオ事業では、上期に2店舗出店し、下期に5店舗出店が予定されている。本格的な業績への貢献は来期になるだろう(セルフエステスタジオ事業の詳細は後述)。

売上高の上期進捗率は44.9%(前年同期は48.5%)であり若干例年を下回る進捗である。一方で営業利益の上期進捗率は49.3%(同42.6%)となっており、こちらは前年同期を上回る進捗である。営業人員への投資は来期には成果として表れると見込まれる。

来期2020年9月期以降の見通しについては、セルフエステスタジオ事業がどこまで伸びるかが注目点である。試金石となるのが2019年9月期に開店する(予定を含む)7店舗である。これらの店舗がいずれも成功するようであれば、多店舗展開にはずみがつき、同社の3本目の柱となる可能性が高くなる。

業績動向・今後の見通し

## 通期業績の推移



出所：決算短信よりフィスコ作成

## 2019 年 9 月期第 2 四半期業績

(単位：百万円)

	18/9 期 2Q		19/9 期 2Q		前年同期比
	実績	対売上比	実績	対売上比	
売上高	8,002	100.0%	8,315	100.0%	3.9%
売上原価	3,873	48.4%	4,069	48.9%	5.1%
売上総利益	4,129	51.6%	4,245	51.1%	2.8%
販管費	3,234	40.4%	3,258	39.2%	0.7%
営業利益	895	11.2%	986	11.9%	10.2%
経常利益	943	11.8%	1,122	13.5%	19.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,347	16.8%	715	8.6%	-46.9%

出所：決算短信よりフィスコ作成

## 2019 年 9 月期通期業績予想

(単位：百万円)

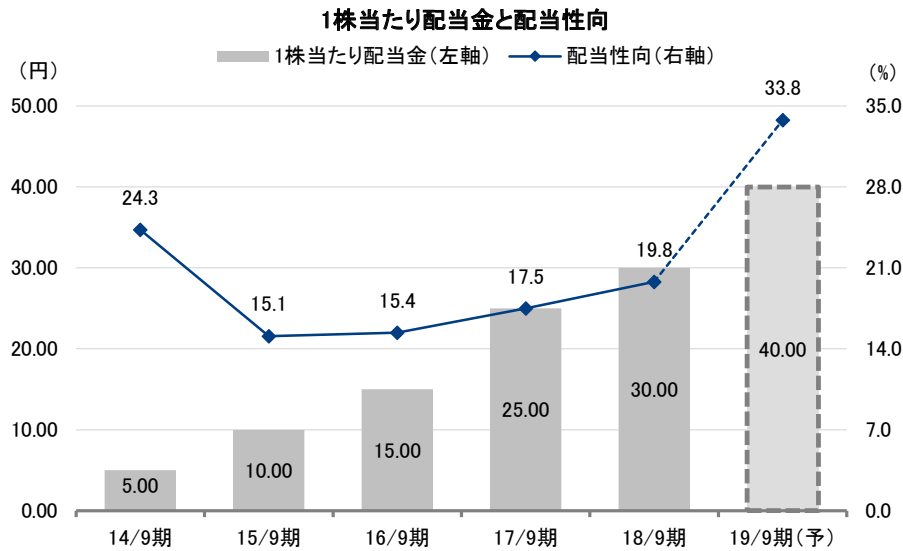
	18/9 期		19/9 期			
	実績	対売上比	予想	対売上比	前期比	2Q 進捗率
売上高	16,873	100.0%	18,500	100.0%	9.6%	44.9%
営業利益	1,924	11.4%	2,000	10.8%	3.9%	49.3%
経常利益	1,941	11.5%	2,000	10.8%	3.0%	56.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,913	11.3%	1,500	8.1%	-21.6%	47.7%

出所：決算短信よりフィスコ作成

## 株主還元策

### 2019 年 9 月期は年間配当 40 円 (中間 20 円、期末 20 円)、 5 年連続増配を予想

同社は株主還元策として配当を実施している。成長のための投資と株主への適切な利益還元をバランス良く行う方針である。2019 年 9 月期の 1 株当たり配当金は中間 20 円、期末 20 円、合計 40 円 (前期比 10 円増配)、配当性向 33.8% を予想しており、達成されれば 5 年連続の増配となる。



出所：決算短信よりフィスコ作成

## ■ 成長戦略・トピックス

### セルフエステスタジオ「BODY ARCHI (ボディアーキ)」が好調進捗

#### 1. セルフエステスタジオ「BODY ARCHI (ボディアーキ)」

同社は定額制セルフエステスタジオ「BODY ARCHI (ボディアーキ)」業態を開発し、2018 年 11 月 15 日に 1 号店として表参道店をグランドオープン。2019 年 3 月には渋谷桜丘店、4 月には西新宿店をオープンした。「BODY ARCHI」のブランドプロデューサーとしては、「ローソン Uchi Café Sweets」や「ミラノ万博」、「渋谷ヒカリエレストラン」などのブランディングを手掛けてきた柴田陽子 (しばたようこ) 氏を起用。ボードメンバーには、松村厚久 (まつむらあつひさ) 氏 (DD ホールディングス <3073> 代表取締役)、相川佳之 (あいかわよしゆき) 氏 (湘南美容グループ代表)、安部修仁 (あべしゅうじ) 氏 (吉野家ホールディングス <9861> 会長)、栗原幹雄 (くりはらみきお) 氏 (ほっかほっか亭、FRESHNESS BURGER 創業者) などそうそうたる顔ぶれがそろった。2019 年からフランチャイズチェーン (FC) 展開を開始する予定であり、FC 事業者は「ネクシーズ・ゼロシリーズ」の仕組みを活用することで、初期投資をかけずに事業をスタートすることができる。今後 3 年間に FC 店も含めて全国 100 店舗を計画しており、第 3 の事業の柱にしたい考えだ。

#### 「BODY ARCHI」メンバー



**近藤 太香巳**

Takami Kondo  
株式会社ネクシーズグループ  
代表取締役社長 兼 グループ代表



Brand Producer

**柴田 陽子**

Yoko Shibata  
柴田陽子事務所  
代表取締役



Project Partner

**松村 厚久**

Atsuhisa Matsumura  
株式会社DDホールディングス  
代表取締役社長(グループCEO)



Project Partner

**相川 佳之**

Yoshiyuki Aikawa  
湘南美容グループ  
代表



Adviser

**安部 修仁**

Shuji Abe  
株式会社吉野家ホールディングス  
会長



Adviser

**栗原 幹雄**

Mikio Kurihara  
ほっかほっか亭  
FRESHNESS BURGER 創業者  
フライドグリートマト株式会社  
代表取締役

出所：決算説明会資料より掲載

「BODY ARCHI」は、全室が個室で、満足いくまで自分自身のボディラインとストイックに向き合うことができる「エステ」と「ジム」を共存させた新感覚のセルフエステスタジオ。最先端のエステマシン「BODY ARCHI 専用フォースカッター」が全室に配備されている。このマシンは 1 台 4 役（ラジオ波、EMS/ 吸引、ポレーション、LED）の最新技術を搭載し、むくみ・たるみ・冷え・固太り・美肌といった女性の 5 つの悩みすべてに対応した業務用エステ機器の中でも評価が高いものだ。セルフで誰でも施術ができるようにタブレット端末を全個室に用意し、分かりやすい「説明動画」を流す。予約は専用アプリでいつでも 1 回 45 分～の簡単予約が可能。施術サービスや受付などの人件費が極力おさえられたビジネスモデルのため、リーズナブルな料金設定が可能となる。「BODY ARCHI」では、月額 10,000 円の定額制で何度でも通い放題という破格の価格設定を実現した。通常、高級エステサロンにおけるフォースカッターの施術は 1 回 2 ～ 3 万円が相場だが、同社サービスでは、月 4 回（実績）通って 2,500 円 / 回と安く利用できる。

1 号店の表参道店は、革新的なビジネスモデルも手伝い 150 以上のメディアに取り上げられ、1 年間の会員目標 500 名を超える 700 名を達成、続く渋谷桜丘店及び西新宿店も 600 名を超える勢いであり順調なスタートを切った。特筆すべきは、入会率の高さである。体験来店をした来店者の 9 割近くが入会登録しているという数字は驚くべき高い数値だ。2019 年 12 月末までの出店計画は、累計で 10 店舗程度になる予定である。

#### セルフエステスタジオ「BODY ARCHI」の進捗

	表参道店	700 名達成 (2018 年 11 月 15 日オープン)
会員数	渋谷桜丘店	600 名達成予定
	西新宿店	600 名達成予定
来店率	(来店 / 予約)	77.3%
入会率	(入会 / 来店)	88.9%
会員平均年齢		34.6 歳

出所：会社資料よりフィスコ作成

## 2. 自己株式 70 万株の取得を完了

同社は、株主への利益還元を積極的に行うことを経営上の重要課題の 1 つとして位置付けており、その一環として自社株買いを積極的に行っている。今期は 2019 年 1 月 7 日から 9 月 30 日を期間に、700,000 株（発行済株式総数に対する割合 5.22%）を上限に自社株式の新規取得を行う計画だ。2019 年 4 月までに、上限の 700,000 株（取得価額 1,387 百万円）の取得を完了した。同社は、増配ペースも高く、自社株買いの規模も大きい。株主価値の向上に積極的な企業として評価できるだろう。

#### 重要事項（ディスクレマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性や、本レポートに記載された企業の発行する有価証券の価値を保証または承認するものではありません。本レポートは目的のいかんを問わず、投資者の判断と責任において使用されるようお願い致します。本レポートを使用した結果について、フィスコはいかなる責任を負うものではありません。また、本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業との電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ